

★ちば県議会だより

| 党派等別議員数 | | |
|---------------|-----|-----|
| 党派等名 | 略称 | 議員数 |
| 自由民主党千葉県議会議員会 | 自民党 | 52人 |
| 立憲民主・千葉民主の会 | 立千民 | 17人 |
| 公明党千葉県議会議員団 | 公明党 | 8人 |
| 千翔会 | 千翔会 | 4人 |
| 日本共産党千葉県議会議員団 | 共産党 | 2人 |
| 平和の党 | 平和党 | 1人 |
| 千葉県民の声 | 県民声 | 1人 |
| 市民ネットワーク | 市民ネ | 1人 |
| リベラル民主 | リベ民 | 1人 |
| 無所属議員 | 無所属 | 5人 |

定数94人 現員92人 (令和3年10月12日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行 千葉県議会 編集 千葉県議会事務局政務調査課 千葉県中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043(223)2523 FAX 043(222)4073 千葉県議会 検索



9月定例会県議会の あらまし

9月定例会県議会は、9月15日に招集され、10月12日までの28日間にわたり開催されました。開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和3年度一般会計補正予算等の議案29件、報告3件および決算認定についてが上程され、知事から提案理由説明と新型コロナウイルス感染症等について報告がありました。

その後、緊急事態宣言の延長に伴い、営業時間の短縮等を行った飲食店等に支給する協力金等に関する補正予算案1件を先議とし、所管の常任委員会(総務防災・商工労働)で審査した後、本会議において、原案のとおり可決されました。

9月22日から6日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、24名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、新型コロナウイルス感染症対応、防災対策、交通安全対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

9月30日の質問最終日には、緊急事態宣言解除後の営業時間短縮等を要請する飲食店への協力金等に関する補正予算案1件が追加上程され、先議となり、所管の常任委員会(総務防災・商工労働)で審査した後、本会議において、原案のとおり可決されました。

各常任委員会は、10月4日から4日間にわたり開催され、付託された議案・請願について具体的・専門的な審査が行われました。

閉会日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、すべての議案が原案のとおり可決・承認されました。

続いて、議員発議案14件のうち意見書1件を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

代表質問

9月22日(水)



自民党 木下 敬二 議員 (鴨川市・南房総市・安房郡)

- ▼ 新型コロナウイルス感染症への対応
- ▼ 北総鉄道の高運賃問題
- ▼ 災害対策
- ▼ 二酸化炭素排出量の削減
- ▼ 農林水産業
- ▼ 交通安全対策



立千民 天野 行雄 議員 (千葉市稲毛区)

- ▼ 千葉県の産業振興
- ▼ 千葉県DXの推進
- ▼ 新型コロナウイルス感染症対策
- ▼ 防災減災対策
- ▼ 建設業における労働環境の改善
- ▼ 通学路の安全確保

9月24日(金)



公明党 藤井 弘之 議員 (松戸市)

- ▼ 知事の政治姿勢
- ▼ 新型コロナウイルス感染症対策
- ▼ 災害対策
- ▼ 消費者行政
- ▼ 障害者雇用
- ▼ 飲酒運転根絶



質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載します。
千葉県議会 質問項目 9月 検索

「決算審査特別委員会」の設置



令和3年9月定例会県議会において、千葉県の令和2年度一般会計および特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

■審査日程(開会時間 各日午前10時)
10月22日(金)・25日(月)・26日(火)・11月5日(金)・9日(火)・15日(月)

委員名簿

| 党派名 | 委員名 | | | | | | | | | | | |
|-----|--------|-------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 自民党 | ◎ 鈴木 秋 | 木 井 本 | 一 享 | 衛 美 志 | ○ 小 茂 | 池 呂 | 正 秀 | 昭 剛 | 岩 川 | 井 名 | 泰 康 | 憲 介 |
| 立千民 | 入 赤 | 江 間 | 晶 正 | 子 明 | 大 川 | 川 忠 | 夫 宏 | 野 田 | 剛 彦 | | | |
| 公明党 | 大 み | 崎 由 | 雄 介 | | | | | | | | | |
| 千翔会 | | | | | | | | | | | | |
| 共産党 | | | | | | | | | | | | |

◎委員長 ○副委員長

令和3年9月30日現在

可決・承認された議案

- ◆令和3年度補正予算関係(9件)
 - ▽一般会計(3件)
 - ▽特別会計(6件)
- ◆条例の制定(2件)
 - ▽千葉県道疎地域県税課税免除条例
 - ▽千葉県社会福祉センター設置管理条例
- ◆条例の一部改正(10件)
 - ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
 - ▽使用料及び手数料条例
 - ▽千葉県個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例
 - ▽千葉県防災基本条例
 - ▽千葉県社会福祉士及び介護福祉士修学資金貸付条例
 - ▽千葉県医師修学資金貸付条例
 - ▽千葉県中小企業融資損失てん補条例
 - ▽千葉県中山間地域農村活性化基金条例
 - ▽県が管理する県道に係る移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例
 - ▽都市計画法に基づく開発行為等の基準に関する条例
 - ◆その他(9件)
 - ▽契約の締結(3件)
 - ▽財産の取得(2件)
 - ▽和解(2件)
 - ▽専決処分の承認(2件)

可決された意見書

- ▽出産育児一時金の増額を求める意見書



代表質問から

新型コロナウイルス感染症

問 県民が必要な医療を受けられるよう、どのように病床等を確保し、対応していくのか。

答 病床については、すでに稼働中の臨時医療施設を含め、9月21日現在1476床を確保し、ホテルについては、新たに3施設を借り上げ、9施設1390室を確保した。

さらに、入院調整中の人に医療を提供する「夜間外来輪番」を8月30日から5つの医療機関で開始するとともに、救急搬送における入院調整に時間を要する場合には、入院先が決まるまでの間、酸素投与等を行う入院待機ステーションについて、9月5日から千葉市内において運用を開始し、また、東葛地域においても、設置に向けた準備が整いつつある。

限られた医療資源を、どのような形で配分すれば最も県民の命を守ることができるのかという観点から、新たな臨時医療施設の設置も含め、幅広く施策を検討し、必要な医療を受けられる体制整備に取り組みたい。

問 感染症対応の最前線である保健所の体制について、今後どのように強化していくのか。

答 感染者数の急増に伴い、保健所業務が逼迫する中、自宅療養者の適切な健康観察が行われなかった事案があったことは、大変申し訳なく、命に関わる重大なケースが生じたことを重く受け止めている。

県では7月下旬以降、各保健所に

対し、県職員を1日当たり最大で161名追加配置するとともに、県内22市町から応援職員を1日当たり最大で81名派遣してもらうなど、順次、人員を増強してきた。

また、自宅療養者の重症化リスクに応じた、よりきめ細かな健康観察や病床調整が実施できるよう、新たに9月から「自宅療養者フォローアップセンター」を開設し、保健所の支援を進めている。

さらに、市町村と覚書を締結し、自宅療養者の健康観察等の保健所業務の一部を市町村と連携して実施しているところであり、これらの取り組みを一層進め、感染症の流行期である冬に向けて、感染症対応の体制強化に取り組んでいく。

問 新型コロナウイルスに感染した妊婦について、県はどのように対応していくのか。

答 県では、本年5月から7月に周産期医療関係者等と協議を重ね、新型コロナウイルスに感染した妊産婦への対応手順を整理するなど、周産期医療の対応強化に努めてきた。

しかし、感染者が増え、病床が逼迫する中、自宅療養中に出産し、新生児が亡くなる事態が生じたことを受け、県では、周産期母子医療センターなどに対し、受け入れ体制等の強化を依頼し、専用病床の確保などを進めている。

また、自宅療養中の妊婦やその胎児の状態を医療機関が遠隔でモニタリングするシステムの活用や、入院が必要になった場合に速やかに受け入れ先を確保するための一斉照会シ

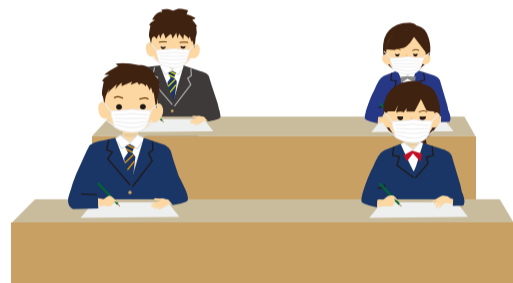
ステムの導入を進めているところであり、引き続き、周産期医療関係者等と連携し、妊産婦の受け入れ体制の強化に努めていく。



問 県立高校の入試への配慮や対策について、どのように考えているのか。

答 県教育委員会では、令和4年度県立高等学校入学選抜においても、受験生が新型コロナウイルス感染症の影響で、本検査および追検査のいずれも受検できなかった場合に備え、特例検査について検討している。

また、入学願書の提出時や検査当日の感染防止対策として、会場内が密とならないよう、出願書類の郵送や座席の配置等について検討するとともに、手指消毒やマスクの着用



当日の健康状態のチェックシートの提出などを、徹底することとしていく。

北総鉄道

問 北総鉄道の運賃値下げについて、会社の今後の検討状況はどうか。

答 9月21日、北総鉄道の室谷社長が県庁を訪問し、社長から運賃値下げの検討状況について報告があった。その内容は、会社の経営の持続性や安定性を確保できる範囲で、令和4年秋頃に、通学定期運賃の大幅な値下げや、北総線内の移動の促進に資するような普通運賃の値下げを実施する方向で検討している、とのことであった。

県としては、運賃値下げが確実に実施されるよう、今後も会社に対し働き掛けていく。

災害対策

問 令和元年の一連の災害以降、民間との連携強化に向けた具体的な取り組みはどうか。

答 令和元年房総半島台風等の一連の災害を踏まえ、災害対応に民間が有するノウハウ等を積極的に活用することが重要であるとの考えから、民間企業等と協定を締結するなどの取り組みを進めてきた。

具体的には、
・電力事業者と連携した停電復旧作業
・物流事業者による支援物資の配送計画の策定と実施
・ラジオによる災害時の情報発信などについて民間企業等と協定を結

ぶとともに、AIを用いたシステムによりさまざまな災害情報を収集するなど、民間のノウハウの活用を進めてきた。

今後は、これらの取り組みがより効果的に機能するよう運用面の整備を図るとともに、引き続き、協定の締結等による民間との連携強化に取り組んでいく。

農林水産業

問 県産農林水産物の需要拡大にどのように取り組んでいくのか。

答 県では、首都圏の量販店における千葉県フェアの開催や、県産食材を使用した料理を提供する飲食店のPRなどにより、県産農林水産物の消費拡大を図ってきた。

また、テレビやラジオなどのメディアに加え、フェイスブック、ツイッターなどのSNSを活用し、ターゲットとなる購買層に向けた効果的な情報発信となるよう取り組んでいる。

さらに、昨年度からは、新しい生活様式への対応を図るため、通信販売に取り組み生産者や県産農林水産物を使ってテイクアウトに取り組み飲食店等の情報を、県ホームページで発信している。

今後はこれらの取り組みに加え、グリーン・ブルーツーリズムの推進等による県内需要の拡大や、成田空港を活用した輸出の促進にも積極的に取り組む、県産農林水産物の需要拡大を図っていく。

交通安全対策

問 八街市の交通死亡事故を受け、交通安全対策について、県警では今後、どのように交通取り締まりを行っていくのか。

答 県警では、今回のような痛ましい事故を二度と発生させないという強い意志の下、本件事故を受けた緊急対策として、「通学路等における交通安全の確保」と「飲酒運転の根絶」の2つを柱に、「千葉県警察交通安全緊急対策アクションプラン」を策定した。

「通学路等における交通安全の確保」に向けた取り組みでは、通学路の合同点検結果を踏まえ、通学路の安全を確保するために必要な交通規制を確実に実施した上で、その実効性を確保するため、登下校時間帯に重点を置き、今後配備が拡充される可搬式オービスを最大限活用した速度違反の取り締まりや、大型車両の通行禁止違反などの取り締まりを推進していく。

また、「飲酒運転の根絶」では、飲酒運転取り締り強化プロジェクトチームを立ち上げ、年末に向け、飲酒運転の取り締まりを強化して飲酒運転者を徹底排除するとともに、県をはじめとする関係機関・団体と連携を強化し、期間を定めた安全運転管理者未選任事業所の一掃や県民に対する広報啓発活動に取り組むなど、飲酒運転根絶への機運醸成を図っていく。

「飲酒運転の根絶」では、飲酒運転取り締り強化プロジェクトチームを立ち上げ、年末に向け、飲酒運転の取り締まりを強化して飲酒運転者を徹底排除するとともに、県をはじめとする関係機関・団体と連携を強化し、期間を定めた安全運転管理者未選任事業所の一掃や県民に対する広報啓発活動に取り組むなど、飲酒運転根絶への機運醸成を図っていく。

また、「飲酒運転の根絶」では、飲酒運転取り締り強化プロジェクトチームを立ち上げ、年末に向け、飲酒運転の取り締まりを強化して飲酒運転者を徹底排除するとともに、県をはじめとする関係機関・団体と連携を強化し、期間を定めた安全運転管理者未選任事業所の一掃や県民に対する広報啓発活動に取り組むなど、飲酒運転根絶への機運醸成を図っていく。

また、「飲酒運転の根絶」では、飲酒運転取り締り強化プロジェクトチームを立ち上げ、年末に向け、飲酒運転の取り締まりを強化して飲酒運転者を徹底排除するとともに、県をはじめとする関係機関・団体と連携を強化し、期間を定めた安全運転管理者未選任事業所の一掃や県民に対する広報啓発活動に取り組むなど、飲酒運転根絶への機運醸成を図っていく。



ている状況について、県は、どのように認識しているのか。

答 新型コロナウイルス感染症の長期化により、県内企業等の多くは、売り上げが減少し、雇用の維持や資金繰りへの対応など、厳しい経営環境が続いている。

また、デジタル化の進展やカーボンニュートラルの実現など、社会経済上の大きな変化の中で、新たな対応も求められている。

同時に、こうした変化は、革新的な技術開発や新たな産業の端緒でもあり、さらに、今後予定されている成田空港の機能拡充や、圏央道等の広域道路網の充実・強化なども相まって、県内企業にとって新たな事業展開の好機となり得るものと考えている。

問 その認識の下、県は今後、どのような考えで産業振興に取り組んでいくのか。

答 技術革新や新しい生活様式などの社会経済状況の変化に対応するとともに、広域交通網の充実や、首都圏にありながら豊かな自然に恵まれているといった本県の優位性を最大限活用し、本県経済の活性化を図っていくことが重要と考える。

このため、引き続き、京葉臨海コンビナートの競争力強化や、中小企業の生産性向上、起業・創業などの支援に取り組むとともに、新しい分野への参入などに計画的に取り組む中小企業への伴走型支援を行う事業や、新たな観光需要であるワーケーションの受け入れを促進する事業を新規に実施することとしている。

こうした取り組みを通じて、次世代に求められる総合力の高い産業を創出し、地域の新たな雇用につなげていく。

産業振興

問 県内の企業や事業主が置かれ



各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 新たに制定する千葉県過疎地域県税課税免除条例は、現行の条例から課税免除の要件をどのように見直したのか。

答 新条例では、市町村計画に掲げられた地域および業種に係る事業用設備の取得等を課税免除の要件とし、情報サービス業等を対象業種に追加する。また、設備等については、取得価額を原則500万円以上とする他、改築や修繕等も対象とする。

総合企画企業常任委員会

問 ちばアクアラインマラソンを活用した千葉の魅力発信推進事業は、具体的にどのような取り組みを行うのか。

答 マラソンの魅力はもとより、本県の美しい風景などを紹介する動画を制作し配信する他、都内を中心とした交通広

告などのPR活動に取り組んでいく。

また、参加者の割合が最も多い30代から50代を中心にプロモーションを行い、マラソン参加者数の増加と、参加者の家族を含めた、本県のファンの裾野が広がることを期待している。

健康福祉常任委員会

問 ワクチン個別接種促進事業協力金の支給に当たり、どのように取り組んでいるのか。

答 医療機関の事務負担を軽減し、速やかに行うことが重要であるため、申請の相談に対応するコールセンターを設置するとともに、申請の受け付けから交付までを一括して事業委託することで、速やかに支給できるよう努めている。

環境生活警察常任委員会

問 今年6月の温暖化対策推進法の改正により、2050年までの脱炭素社会の実現が明記され、県でもさまざまな取り組みを行っているが、住宅用の太陽光発電設備に対する補助について、9月補正で増額する理由は何か。

答 国の「地域脱炭素ロードマップ」において、太陽光発電の積極的な導入が示されたことから、県でも既存事業を拡充し、太陽光発電設備導入の加速化を図ることとした。

事業内容は、住宅への太陽光発電設備の設置について、9万円を上限に市町村を通じて県民に対し補助するもので、今回の補正により約500件、既存予算と合わせて約1240件分を見込んでおり、引き続き、脱炭素社会の実現に向けた県民の取り組みを支援していく。

商工労働常任委員会

問 中小企業コロナ対策事業再構築等支援事業は、どのような取り組みが対象となるのか。

答 また、これまでの経営相談とどのように違うのか。

答 経営環境の変化を契機として、中小企業による新たな分野への事業参入や業態転換、生産性の向上などの取り組みを支援するものであり、こうした事業再構築に取り組む中小企業に対し、県から積極的に働き掛けることや、専門家による無料相談の拡充などにより支援を強化することが大きな特徴である。

農林水産常任委員会

問 米価を安定させていくためには販路拡大が必要であり、県も販路拡大のため、県産米を販売する量販店や小売店を確保することだが、具体的にどのような進めているのか。

答 県では、県産米を購入した消費者にプレゼントが当たる新米キャンペーンを実施し、県産米を取り扱う量販店、小売店の拡大に努めるとともに、昨年デビューした「粒すけ」について、特徴や消費者の評価を県内の量販店などへ伝え、取り扱いたい大の要請を行うなど、新品種のPRをきっかけとした県産米の販路拡大にも取り組んでいる。

県土整備常任委員会

問 9月補正予算において交通安全対策事業5億円を計上しているが、内訳はどうか。

答 7月から8月にかけて実施した通学路の緊急点検を踏まえ、速やかに実施できる対策を行うこととする。具体的には、ガードレール等の設置を約11キロメートル、また、路面のカラー舗装を約47キロメートルなどを計上しており、早急に着手し、年度内の完了に向け、取り組んでいく。

文教常任委員会

問 県立高等学校の生徒用コンピュータを追加で整備するのはなぜか。

答 新型コロナウイルスの影響等による収入減により、家計急変世帯がさらに増加することが懸念されることから、今回、低所得者世帯等の生徒が使用するコンピュータ端末2千台を追加整備する。

常任委員会活動報告

常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

千葉県 常任委員会 検索

農林水産常任委員会 調査日：令和3年10月7日(木)

調査先：千葉県農林総合研究センター(千葉市緑区)

農林総合研究センターにおける試験研究について

令和2年3月に新設された新本館および野菜、果樹等の試験ほ場を視察し、試験研究の取り組み状況を調査しました。



最重点プロジェクト研究室のほ場でドローンを使ったスマート農業について説明を受ける委員

文教常任委員会 調査日：令和3年10月4日(月)

調査先：千葉県総合スポーツセンター(千葉市稲毛区)

総合スポーツセンター野球場の照明塔設置工事について

野球場照明塔設置工事の概要および工事の進捗状況について調査するとともに、新たに改修された野球場内設備の整備状況を視察しました。



照明塔基礎工の工事現場で説明を受ける委員

千葉県議会ホームページ

県議会のさまざまな情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 県議会議員の紹介
- 傍聴のご案内
- 会議録検索
- 会議の概要
- 議会図書室の利用案内

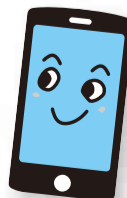
〈ホームページアドレス〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

千葉県議会ホームページで動画配信中

- インターネット中継(ライブ・録画)本会議および予算委員会(過去3年分視聴可)

スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。



千葉県議会中継 検索

掲載内容訂正のお知らせとお詫び

ちば県議会だより172号の掲載内容に誤りがありました。

(2面)圏央道について、大栄・横芝間の開通目標年度を令和5年度と掲載しましたが、正しくは令和6年度です。

訂正の上、お詫びいたします。

ちば県議会だより



質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 9月 検索

9月24日(金)



自民党 鈴木 衛 議員 (市川市)

治水対策
交通安全・バス停位置見直し
北千葉道路
(仮称)押切橋



立千民 河野 俊紀 議員 (千葉市美浜区)

温暖化豪雨対策
小田急線無差別襲撃事件
幕張新都心
原発事故から十年目の核のごみ

9月27日(月)



自民党 小池 正昭 議員 (成田市)

新型コロナウイルス感染症対策
成田空港
教育問題
サツマイモ基腐病



公明党 仲村 秀明 議員 (船橋市)

小さく生まれた赤ちゃん
ヤングケアラー
就職氷河期世代への就労支援
SDGsに関する教育



自民党 武田 正光 議員 (流山市)

知事のいう「千葉経済圏の確立」
(仮称)三郷流山橋
多胎妊産婦等に対する支援
東葛の森特別支援学校



自民党 山本 義一 議員 (八街市)

八街市の交通事故を受けた交通安全対策



共産党 加藤 英雄 議員 (柏市)

新型コロナウイルス感染症対策
通学路の安全対策
県立学校の校則
柏児童相談所の空調機器故障

9月28日(火)



自民党 茂呂 剛 議員 (八千代市)

防災対策
東葉高速鉄道
道路・河川整備
教育問題



自民党 川名 康介 議員 (鴨川市・南房総市・安房郡)

新型コロナウイルス対策
新過疎法下での過疎対策
農業・農村の活性化
安房地域の道路改良



立千民 田中 信行 議員 (千葉市若葉区)

財政問題
障害者対応
船舶等の不法係留



立千民 竹内 圭司 議員 (千葉市緑区)

受動喫煙防止対策
保育所等における発達障害のある子どもへの支援
臨時医療施設
単身者及びLGBTの里親への登録



千翔会 岩波 初美 議員 (鎌ヶ谷市)

新型コロナウイルス感染症対策
児童相談所と子どもの権利擁護、子どもの意見表明
北総鉄道運賃値下げに関わる今後の進め方
県立病院改革

9月29日(水)



自民党 宮坂 奈緒 議員 (浦安市)

新型コロナウイルス感染症への対応
特別支援学校のスクールバス
インクルーシブ公園
生活道路の安全対策



立千民 安藤 じゅん子 議員 (松戸市)

新型コロナウイルス感染症対策
行政のデジタル化
児童養護
盗撮防止



自民党 岩井 泰憲 議員 (印西市・印旛郡栄町)

ICT教育現場の課題
新型コロナウイルスワクチンの供給
児童相談所施設
小中学校や幼児施設周辺の交通安全対策



自民党 宮川 太 議員 (銚子市・香取郡東庄町)

過疎対策
情報セキュリティ対策
海匝地域の出入機関整備
子ども医療費助成受給券



無所属 田沼 隆志 議員 (四街道市)

新型コロナウイルス対策
出先機関庁舎の縮小等
子供医療費無償化
インクルーシブパーク

9月30日(木)



自民党 石井 一美 議員 (鎌ヶ谷市)

知事の政治姿勢
児童生徒への相談支援体制
道路問題
新鎌ヶ谷駅周辺のまちづくり



自民党 鶴岡 宏祥 議員 (茂原市)

河川問題
道路問題
農業問題
公共工事の施工時期の平準化



平和党 西尾 憲一 議員 (船橋市)

新型コロナウイルスワクチン情報提供
職員給与の削減
加熱式たばこの害
船橋漁港の活性化



自民党 阿部 紘一 議員 (千葉市稲毛区)

知事の政治姿勢
新型コロナウイルス感染症の対策強化
看護職のさらなる確保と育成
更生保護における「千葉県再犯防止推進計画」

9月定例会議会 知事あいさつ

◎諸般の報告

新型コロナウイルス感染症について申し上げます。本県では8月2日に緊急事態宣言が適用されましたが、その後も感染の急拡大とそれに伴う重症者の急増に歯止めがかからず、入院先となる病床が実質的に満床になるなど、危機的な状況となりました。新規感染者の増加により、入院が必要になっても調整に時間を要するケースが数多く発生し、それに伴い自宅で療養する方も増加しました。さらに、出産の兆候を示した妊婦の受け入れ先が見つからず新生児が死亡した事案や、今年9日に公表した適切な健康観察が行われなかった事案など、命に関わる重大なケースが発生したことは痛恨の極みであり、大変重く受け止めています。

県では、感染の急拡大に伴い、病床等の確保や自宅療養者への支援の充実など、医療提供体制の整備に一層力を入れて取り組むとともに、飲食店等に対して、協力金の速やかな支給や見回りの強化などにより、引き続き営業時間の短縮等への協力をお願いしてきたところです。

このような中、県内の新規感染者数は8月20日の1,778人をピークに減少していますが、酸素の吸入が必要な中等症あるいは重症の患者や、自宅療養者の人数はまだ高い水準にあり、緊急事態宣言も延長されていることから、依然として予断を許さない状況です。

このため、県としては、新規感染を極力抑え込みながら、ワクチンの集団接種を進めるとともに、病床・宿泊療養施設のさらなる確保、入院待機ステーションの整備、自宅療養者フォローアップセンターの運営など、あらゆる施策を検討し、医療提供体制のより一層の強化を図ってまいります。

◎令和3年度一般会計補正予算案

このたび提案致しました案件は、令和3年度9月補正予算、各種条例案およびその他附帯議案の29議案の他、報告3件および「決算認定について」です。

9月補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策について、先ほど申し上げましたとおり、自宅療養者の増加へ



の対応の強化など医療提供体制の拡充等を行うとともに、感染症の長期化により影響を受けている県内経済の活性化に向け、中小企業支援や観光振興のための事業を計上致しました。

また、八街市の通学路での交通事故を踏まえ、交通安全対策を一層強化する他、6月補正予算編成後の状況変化を踏まえ、早期に取り組むべき事業を計上したところです。

さらに、健全な財政運営に資するよう、令和2年度の決算剰余金の2分の1を財政調整基金に積み立てるとともに、今後の災害等に備え、災害復興・地域再生基金への積み立てを行います。

この結果、補正予算額は726億9,500万円で、補正後の予算規模は、2兆5,416億4,700万円となります。

この他、主な施策として「中小企業支援・観光振興」、「緊急的な交通安全対策」などの概要説明がありました。

さらに、提出された主な議案の概要についての説明の後、新たな総合計画および行財政改革計画の策定についてなど当面する諸問題等について報告がありました。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

令和3年12月定例会議会 会期および議事・委員会予定(素案)

Table with columns: 月日, 議事・委員会予定, 開議時間. Rows include dates from 11月26日 to 12月21日 with details on sessions and committees.

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。※傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

TV ...チバテレビで生放送されます。PC ...パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。